

2018年キリスト教一致祈禱週間

「主よ、あなたの右の手は力によって輝く」 (出エジプト記15章6節)

テーマ

ヤコブ 小出 裕司

超教派クリスチャン連盟主催、大阪キリスト連合会後援で毎年、継続開催されているキリスト教一致祈禱会が、今年も1月半ばに大阪と神戸の会場で行われました。

今年の資料は、カリブ諸国キリスト教諸教会が準備されました。現代のカリブ諸国の人々には、非人間的な植民地政策による搾取の傷跡が深く刻まれています。商業的利益を積極的に追求する植民者は、人間を売買し、労働を強制するという残酷な方法をとりました。こうした行為により当初、先住民は奴隷化され、激減しました。絶滅した地域すらあります。これに続いてアフリカの人々が奴隷にされ、インドや中国から来た人々に「年季強制労働」が課せられました。この地域に聖書を伝えた人々は、奴隷にされた人々の隷属を正当化するため

に聖書を用いました。しかし聖書は、神がすぐそばにおられ、自由へと導いてくださるというインスピレーションと確信を、奴隷にされた人々の手の中でもたらしました(2018年度「キリスト教一致祈禱週間」冊子より)。

教(日本聖公会前神戸教区主)で、奴隷貿易について詳しく説明して頂きました。出席者は25人(聖公会7人)。



中村 豊主教(日本聖公会)

「大阪のつどい」は、1月13日(土)午後2時からカトリック・サクラファミリア(大阪梅田教会)を会場に開かれました。司式者はミケランジェロ・アラゴン神父(カトリック大阪大司教区梅田ブロック)、説教者は井上隆昌牧師(日本基督教団都島教会)で、自身の統一教会からの脱会経験から、神の働きとロシア革命時のロシア正教の弾圧について話されました。出席者は18人(聖公会4人)でした。「神戸のつどい」は、20日(土)午後2時から日本基督

この二つの集会のほかに、新たに今年から「キリスト教一致祈禱週間共同礼拝」が始まりました。1月21日(日)午後4時、カトリック聖マリア大聖堂(玉造教会)で行われた礼拝は、トマス・アクィナス前田万葉大司教(カトリック大阪大司教区)の司式に加え、共同司式者として井上隆昌牧師(日本基督教団大

阪教区)、大柴譲治牧師(日本福音ルーテル教会総会副議長)、テモテ内田望司祭(日本聖公会大阪教区)、アベイヤ・ヨゼフ神父(カトリック



松本義宣牧師(日本福音ルーテル教会)

玉造教会主任司祭)、ピビアノ・ロッコ神父(カトリック大阪大司教区・エキュメニカル担当司祭)が奉仕されました。説教は松本義宣牧師(日本福音ルーテル教会西教区長)で、約160人(聖公会10人)が集い、席上献金62,350円はカリタス・ジャパンを通してメキシコ地震災害のために献げられました。(こいで ひろし・大阪聖アンデレ教会信徒、大阪キリスト教連合会代議員)

大阪キリスト教連合会・大阪南 YMCA 共催
キリスト教オープンセミナー

『せいはいグラデーション』

～生なる、性なる、聖なるかな～

講師 川江 友二牧師
(日本基督教団千里聖愛教会牧師)

日時 3月7日(水) 14時～16時
(13時半より受付開始)

会場 大阪南 YMCA
大阪市天王寺区南河堀町 9-52
TEL 06-6779-8370

参加費 無料 定員 60名

※テーマに興味・関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

2018年 大阪教区 聖週の礼拝

〈聖木曜日〉

3月29日(木) 午前11時

聖油聖別の聖餐式 (司祭按手の約束の更新)

司式・説教 アンデレ 磯 晴久 主教

〈聖金曜日〉

3月30日(金) 午後1時

教区聖金曜日礼拝 (主の御苦しみの黙想と陪餐)

司式 ペテロ 岩城 聰 司祭

説教 ペテロ 竹林徑一 司祭

3月30日(金) 午後6時30分

教区聖金曜日礼拝

司式 アンデレ 磯 晴久 主教

説教 マルチン 韓 相敦 司祭



ところ：日本聖公会 大阪教区主教座聖堂 川口基督教会

～次の礼拝は大阪教区の下記の各教会で行われます～

〈聖木曜日〉

3月29日(木)

聖餐制定記念の聖餐式

- ・川口基督教会 … 午後4時30分
- ・堺聖テモテ教会 … 午後5時
- ・石橋聖トマス教会 … 午後7時
- ・大阪聖愛教会 … 午後7時

〈聖土曜日〉

3月31日(土)

聖土曜日礼拝

(復活のろうそくの祝福・洗礼の約束の更新)

- ・川口基督教会 … 午後5時
- ・堺聖テモテ教会 … 午後5時



堅信受領者
総会の季節と

目線をどこに、何をみつめる？

なりました。2017年を振り返り、2018年を、未来を展望する季節です。今わたしたちは、どこから何をみつめているのでしょうか。
ウォルト・デイズニーは、

ディズニーランドを作る時、設計の時も工事視察の時も、よくしゃがんで現場を動き回っていたそうです。こどもの目の位置から見えてどう見えるかを一生懸命考えたのでしよう。このお話を聞いて、わたしは自分が教区や教会を見る

時、わたし自身、立ち位置から見ているかということを考えさせられました。病院にお見舞いに行く時、ベッドの近くに椅子があれば座ったほうがいい。入院されている方を見下ろすのではなく、できるだけ、同じ目線でお話しすることが大事だと、副牧師

の時に教えられました。少しでも、共にいることにつながるからです。また幼稚園や保育園の先生は子どもとお話する時、腰を落とします。目線を合わせてお話しします。こどもと心を通わすために、とても大事なことから、年配の方と一緒に歩く時(自分もだんだん高齢者に近づいています)は、歩幅を合

わせて歩くことは大切なことです。そして何より主イエスを見つめることが大切です。今わたしたちは、どの立ち位置から、何をみつめているのでしょうか。実り豊かな堅信受領者総会となりますように、主の導きを祈ります。
(主教 アンデレ)

「聖布ししゅう会」閉会のお知らせ

ヘレナ 斎藤 みち

毎月第3火曜日に、教区事務所にて行われていた「聖布ししゅう会」は、2018年1月をもって閉会することになりました。今後は、出張・不定期開催となります。わたしたちが行っている「刺繍」とは、「教会刺繍」として伝えられてきたものです。オルターギルド(聖卓奉仕)の働きのひとつとして祈りを持ってなされ、献げものとなります。礼拝用品を自分たちの手で用意するという事は共

に献げる礼拝を豊かにしたい、という願いにほかなりません。サーバーズギルド講習会・オルターギルド講習会と同じく、依頼のあった教会へ出張し、お手伝いさせていただきます。それぞれの教会で聖布類の補修製作等が必要になりましたら教区までお問い合わせください。
大阪教区 礼拝音楽委員会 (さいとう みち・石橋聖トマス教会信徒)

大阪教区婦人会被献日礼拝

マリアの心に寄り添う日

マリア 佐野 弘子

大阪教区婦人会被献日礼拝が、2月2日(金)大阪聖ヨハネ教会で行われました。アーチ型の窓から優しい陽が差し込む礼拝堂に、147人が集い心を合わせました。

司式は磯晴久主教。説教者に京都教区の大岡左代子司祭(平安女学院チャプレン・奈良基督教会副牧師)をお迎えしました。

被献日それは、マリアが清めの期間40日を終え、律法に従ってイエスをエルサレムの神殿に献げたことを記念する祝日。そこでマリアはシメオ



説教は京都教区・大岡左代子司祭

ンから、救い主誕生の喜びと、やがて来る受難の預言を聞きまします。マリアは、かつて天使ガブリエルから聞いた受胎告知の戸惑いと合わせ、イエスの定めを心に受け入れる覚悟を決めました。この日はまさに「マリアの祝日」です、と大岡司祭。

この礼拝を通して、私達は光として来られた主イエスを受け入れ、強められて新たな歩みを興す日としましようにと語られました。

この日献げられた被献日献金(181,213円)は、

日本聖公会婦人会に集められ、申請により、信徒や神学生・聖職候補生の学びのために用いられます。

礼拝の終わりに、大阪教区婦人会の次期会長として、川口基督教会の山

村小夜子さんが紹介されました。教区婦人会の新たな歩みを、みんなでお支えいたしましょう。

ヨハネ教会の皆様のおかげで、おもてなしに感謝いたします。(さのひろこ・聖贖主教会信徒)

退職聖職者・感謝の

食事が開かれる

司祭 クリストファー 奥村 貴充

大阪教区退職聖職者・感謝の食事が、2月3日(土)に博愛社で開催されました。当日は立春の前日というものの、まだまだ寒さが身にしみるものでしたが晴天に恵まれました。退職教役者ご夫人、職員なども併せて23人が参加し、会は盛大に行われました。

今回の食事は磯晴久主教の呼びかけにより、博愛社の中にあるサテライト特養清心館のお披露目も兼ねて実施されたものです。清心館は昨年6月に新築され、1階には多目的に使用できる地域交流スペースがあり、十津川の木材を利用したフ



ロアの他、暖炉などが設けられています。希望される方々には同じ1階にあるデイサービス、2・3階のサテライト特養の見学もあり、飛び入りとはいえ職員による親切な説明を聞くことができました。

今回の中心となるのは何と云っても、退職教役者や職員様々な人が横のつながりを持っていることに改めて気づかされたということです。退職教役者一人ひとりが近況を話され、食事をともにすることによって一つの輪を感じることでできました。また退職教役者から現職に日本聖公会法規に関連する質問もあり、答えられないでいると「もう一回聖職試験を受け直しなさい」と和やかな雰囲気も窺えました。

退職されたとはいえ、一つの共同体に属するわたしたちです。これまでのご奉仕に感謝するとともに今後もつながりを持ちながら叱咤激励りたい次第です。

(おくむら たかみつ・聖贖主教会牧師、博愛社チャプレン)

この欄は、聖職として遣わされた場において今、大切にしていること、思っていること、考えていること等々をリレーで書いていただき、改めて自分の召命を温めていただくきっかけになればと思っております。

— ◎ —

さて、この教区報にも掲載されていきますが、大阪教区の諸委員会長の表を昨年作成していただきました。お気づきだと思えますが、なんと多くの委員会があることか。また、同じ方がいろいろな委員会に所属しておられることか。それぞれの委員会が大切な働きを担っておられることは重々承知のうえで、何とかして負担を減らす

聖職リレーエッセー ①



一人ひとりと

司祭 テモテ 内田 望

すことができないだろうか。今の私の悩みでもあります。委員会のスケジュールに追われて、一番大切な主日の礼拝の準備が疎かになってしまっている。聖堂で跪く時間が減っている。聖書に目を通す時間が減っている。病者訪問が後回しになっている。

信徒さんから声をかけられます。「ぜひ、お話をする機会を作ってくださいませんか」「ぜひ、お見舞いに来ていた

だけませんか」と。聖職とは、一人ひとりと出会い、話す人。忙しくバタバタ動きまわっていてはだめですね。一人ひとりと交わる機会がなくなってしまうのはだめですね。いろんなことに追われて、一人の人間と向かい合う時間がなくなるようでは、それを果たして聖職と呼べるかどうか。聖職の側も、「話を聞いてあげる」ではなくて、一人ひとりと触れることで、何かとても素晴らしいことがあるはずだという信頼、希望、喜びをもって、向かい合う。福音書のイエスからは、まさにこのような姿が浮かび上がってきます。この「一人ひとり」とつながることこそが、丁寧な牧会の原点なんだろうと実感しています。

(うちだ のぞむ 堺聖テモテ教会牧師、聖ルカ教会管理牧師)
※次回はヤコブ義平 雅夫 司祭さん、よろしくお願いたします。

2018春 J's キャンプ

テーマ: Meet & Mission

— 主要聖句 —

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。(コリントの信徒への手紙2 4:18)

日程: 3月26日(月)~28日(水)
場所: 京都復活教会北小松研修所 (琵琶湖、大津市北小松鶴川)
対象: 中学生・高校生世代の方
参加費: 10,000円 (宿泊費・食費・保険料など)
申し込み: 京都教区教務所 教育部 J's キャンプ宛
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売通上る桜鶴円町 380
FAX 075-441-4238
締切: 3月12日(月) 必着 (郵便、FAXにて)
集合: JR 湖西線北小松駅 12:00 (正午)
問い合わせ: 司祭 千松 清美
(石橋聖トマス教会 06-6854-8657)
kiyomi_semmatsu@hotmail.com
主催: 日本聖公会京都教区 宣教局 教育部 J's 部門
日本聖公会大阪教区 宣教局 生涯学習委員会

Gグループ

川口基督教会 カーペット貼りワーク

大阪教区青年会 Gグループの活動として、川口基督教会の子ども部屋に新しくタイルカーペットを貼るワークを行います! 高校生以上で、お手伝いくださる方は以下の内容をご確認のうえ、お申込みください。

日時: 3月3日(土) 10時~17時
午前10:00 集合・受付

場所: 川口基督教会

内容: 子ども部屋の掃除、タイルカーペット貼り、解散後交流夕食会(希望者)

参加費: 無料 (交通費補助あり)

◎汚れてもよい服装でお越しください。

参加希望の方は、以下のアドレスに、
①氏名 ②年齢 ③所属教会 ④電話番号 ⑤メールアドレスを記載の上、ご連絡ください。
Gグループチャプレン 成岡宏晃司祭
Gグループ運営 gloop.unei@gmail.com



世界の窓

○世界教会協議会
議長のメッセージ
「核兵器保有は罪
である」

世界教会協議
会(WCC)の議
長オラブ・フィク
セ・ツベイト博士
は、スイスのダボ

スで開催される世界経済討論
会に先立ち、反核メッセージ
を執筆し「生命と責任を共有
する」という未来図と核保有の
ための政治的、社会的サポー
トという二つのテーマほど完
全に相違するものはないだろ
う。核兵器を使用することは
当然として、核兵器を所有す
ることも罪だと呼ぶべきであ
る。核兵器を使用するとい
うことは道徳的な正当性は皆無
であり、核兵器の保有によつ
て自分たちが守られるという
論理的根拠はあり得ない。こ
のことを我々が声高に叫ぶ時
が来たのである」と主張して
いる。また、「核兵器はすべ
ての人間、女性や子ども、す
べての動物、そして都市全体
を破壊するように設計されて
いることを忘れてはならない。
それらは自然環境を破壊した

後も、撒き散らされた放射能
が何千年もの間地球に残存す
るのだ。それらは経済や政治
を通じて共通の利益のために
蓄積されたすべてのものを破
壊するのである。しかしなが
ら、核兵器は国際条約によつ
て禁止されていなかった大量
破壊兵器の唯一のカテゴリ
ーだったのである。昨年採択さ
れた核兵器禁止条約は、世界
の国々に核兵器に対する新た
な規範を作り、倫理的かつ道
徳的な基準を作成するためと
いう理由で、いまだに核兵器
の開発、試験、生産、そして
核兵器の使用を許可している
のである。残念なことに教会
やキリスト教徒の中にも、核
兵器を保有するための暗示
的、あるいは明示的な支援を
提供している人々がいる。世
界のキリスト者の責任は、い
かなる状況においても核兵器
の使用を拒否することにある
のだ」と述べている。194

8年に創設された世界教会協
議会は、110カ国以上の5億6
千万人のキリスト者を代表す
る348のプロテスタント、正教
会、聖公会等のエキュメニカ
ル(世界教会主義)フェロー

シップによって構成されてい
る。
(Anglican Communion
News Service, January
24th, 2018)


○上院議員主教がイングル
ドの結婚登録法改正に言及
イングランドとウェールズ
の結婚登録法改正の法案を、
英国聖公会の上院議員主教が
提出した。現行法では、結婚
登録に記載されるのは男性側
の姓のみとなっているが、改
正法案は現行法に変更点を加
えて女性側の姓も記載するよ
うに定めたものである。セン
ト・オルバンズ主教であり上
院議員でもあるアラン・スミ
ス主教は、現行の登録法を「明
らかな歴史的不公平」である
と非難し「昔ながらの慣行で
あり、子どもが父親の財産と
して見なされており、母親側
の権利が無視されていること
の証しである」と法改正の必
要性を説いている。アラン主
教は、この法案が結婚のあり
方を定義するものではなく、
登録のあり方のみに関連して
いることを強調し、英国聖公
会の結婚の教義に何らかの変

更点を加えるものではないと
説明している。また、結婚は
新しい家族の始まりを公式に
認めることであるとし、結婚
登録に男女の両姓を記載する
ことで、将来的に生まれ来る
子どもが父親と母親の両姓を
認識し、かつ父親と母親が共
に親としての同等の役割保持
を促すものになるに違いない
と意見を述べている。バロネ
ス・ウィリアムズ副大臣は「法
案が可決されれば、政府は可
能な限り早急に登録制度の改
革実施を目指す」としている。

(Anglican Communion
News Service, January
26th, 2018)

司祭 ヤコブ 松平 功
(まつだいら いさお、守口
聖オーガスティン教会牧師、
聖ルシヤ教会管理牧師、プ
ール学院大学チャプレン、
守口ぶどうのいえ施設長)

大阪教区・京都教区 教区子ども礼拝
キッズフェスティバル 2018
たね おかた
種をぎょうさんまく人
「種を蒔く人が種蒔きに出て行った。」(マルコ4:1~9)



4月30日(月・休)
午前10:30 開会礼拝・オープニング
(10:00 受付~15:00 解散)

会場: 京都教区 **聖アグネス教会**

主催: 大阪教区 宣教局 生涯学習委員会
(委員長 司祭 ジョイ 千松清美)
京都教区 宣教局 教育部
(委員長 執事 グニエル 鈴木恵一)

問い合わせ・参加申し込み
生涯学習委員会(子どもプロジェクト担当: 斎藤みち)
石橋聖トマス教会 TEL/FAX 06-6854-8657
Eメール kyoukukids@gmail.com

公 示

救主降生2018年2月5日
日本聖公会大阪教区
教区会議長 主教 アンデレ 磯 晴久

日本聖公会大阪教区第120(臨時)教区会を、下記のように招集します。

記

- ◆会 期 2018年3月18日(日) 午後3時から5時
- ◆会 場 日本聖公会大阪教区主教座聖堂(川口基督教会) 会館
大阪市西区川口1丁目3番8号
- ◆議 題 (1)2017年度日本聖公会大阪教区会計決算承認の件
(2)2017年度日本聖公会大阪教区一般会計余剰金処理の件

なお、上記教区会の書記を下記のように指名します。

書 記 司 祭 ヤコブ 義平 雅夫
執 事 ペテロ 金山 将司

公 示

救主降生2018年2月1日
日本聖公会大阪教区 教区主教
主教 アンデレ 磯 晴久

下記の人事異動を発令いたします。

- 司祭 施洗者ヨハネ 山本 眞
3月31日付で定年により退職とする。
4月1日付で富田林聖アグネス教会、堺聖テモテ教会、恵我之荘聖マタイ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規53条第2項に基づき、任期を1年とする。
- 司祭 金 アンドレ 正
3月31日付で大阪教区との宣教協働者としての契約を終了する。プール学院チャプレン補の任を解く。富田林聖アグネス教会、恵我之荘聖マタイ教会副牧師の任を解く。
- 主教 アンデレ 磯 晴久
3月31日付で富田林聖アグネス教会の管理牧師の任を解く。4月1日付で尼崎聖ステパノ教会管理牧師に任命する。
- 司祭 ヤコブ 松平 功
3月31日付でプール学院大学チャプレンと聖ルシヤ教会管理牧師の任を解く。4月1日付で、桃山学院教育大学、プール学院短期大学に出向を命じる。西宮聖ペテロ教会主日勤務を命じる。
- 司祭 テモテ 内田 望
3月31日付で聖ルカ教会管理牧師と東光学園チャプレンの任を解く。4月1日付で西宮聖ペテロ教会牧師に任命する。堺聖テモテ教会と兼牧とする。京都教区からの依頼を受け、岸和田復活教会管理牧師就任を許可する。
- 司祭 ヨシユア 原田 光雄
3月31日付で主教座聖堂付を解く。富田林聖アグネス教会および恵我之荘聖マタイ教会協力司祭の任を解く。4月1日付で聖ルシヤ教会牧師に任命する。富田林聖アグネス教会および聖ルカ教会管理牧師、東光学園チャプレンに任命する。

(前頁よりつづく)

司祭 クリストファー 奥村 貴充

4月1日付で大阪聖パウロ教会協働牧師に任命する。

司祭 ジョージ 林 正樹

4月1日付で聖贖主教会での主日勤務を命ずる。

司祭 ヨハネ 古澤 秀利

3月31日付で聖ガブリエル教会での主日勤務の任を解く。4月1日付で富田林聖アグネス教会での主日勤務を命じる。

司祭 フランチェスコ 成岡 宏晃

4月1日付で聖ガブリエル教会での主日勤務を命ずる。

聖職候補生 ヒューム ユーワン

4月1日付で内田望司祭の下、堺聖テモテ教会勤務を命じる。磯晴久主教の下、恵我之荘聖マタイ教会での主日勤務を命ずる。桃山学院教育大学およびプール学院短期大学に出自を命ずる。

司祭 ペテロ 齋藤 壹 (退)

4月1日付で大阪聖三一教会、聖ガブリエル教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。博愛社、聖バルナバ病院、こひつじ乳児保育園チャプレンに任命する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

司祭 ペテロ 岩城 聰 (退)

4月1日付で川口基督教会、東豊中聖ミカエル教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

司祭 ヨハネ 奥 康功 (退)

4月1日付で大阪聖ヨハネ教会、聖ガブリエル教会、堺聖テモテ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

司祭 ヨハネ 木村 幸夫 (退)

4月1日付で尼崎聖ステパノ教会、西宮聖ペテロ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

司祭 ウィリアムス 竹内 信義 (退)

4月1日付で大阪聖パウロ教会、石橋聖トマス教会、庄内キリスト教会、東豊中聖ミカエル教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

司祭 サムエル 坪井 克己 (退)

4月1日付で大阪聖アンデレ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

司祭 ダニエル 山野上 素充 (退)

4月1日付で石橋聖トマス教会、庄内キリスト教会、東豊中聖ミカエル教会、尼崎聖ステパノ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規 53 条第 2 項に基づき、任期を 1 年とする。

教区の動き

常置委員会報告

11月23日(第1回定例)
 12月8日(第2回定例)
 1月12日(第3回定例)

I. 主教報告

*11月30日(木) 東北教区主教按手式挙行、ヨハネ吉田雅人新主教就任。説教者は三鍋裕主教が急病のため、高地敬主教が代わって務められた。

*3月3日(土)、横浜教区主教選挙(第2回目)が横浜聖アンデレ主教座聖堂で行われる。

*3月3日(土)、京都教区聖職按手式が聖アグネス教会(主教座聖堂)で挙行される。受按者は麓敦子執事と鈴木恵一執事で、いずれも司祭按手。

II. 3局長報告、及びその他諸報告

*山本眞司祭の教務局長退任に伴い、12月より2018年5月まで、内田望司祭(総務局長)のもと、教区事務所の事務職補助として、米虫克次兄と伊藤範子姉にサポートをお願いする。

*大斎始日(2月14日)及び聖金曜日(3月30日)は、教区事務所は休業する。

*教区新体制において、「管財委員会」を総務局の下に置く。また、「大阪教区台湾交流委員会」を宣教局に組み入れる。

*「大阪・京都特別協働教区運営委員会」において、合同礼拝の開催(6月16日(土)あるいは6月30日(土))を予定。また、2018年4月〜2019年11月の予定で、教役者の一日人事交流を再開する。

III. 協議事項

*韓国で11月15日に大地震があり、大韓聖公会釜山教区浦港(ポハン)教会が建物被害

を受け、日本聖公会は主教会の了承のもと、見舞金を送った。大阪教区として「災害緊急支援資金」より5万円をおくることを承認。

*ウイリアムス神学館の理事として、山本眞司祭の後任を内田望司祭に願うことにつき同意(任期は一期4年)

*13教会より47人の推薦があった信徒奉事者に関して、教区主教に全員を推挙した。

川口基督教会(7人) 内海良輔 社領共美 高橋明子 田中史 野上千春 名出正 島崎聖子/大阪聖ヨハネ教会(2人) 興津健蔵 野知卓司 /大阪聖パウロ教会(3人) 浅田通子 薦田久美子 三宅政子/大阪聖愛教会(4人) 石井英隆 米虫克次 高島幸二 豊川雅章/大阪聖三一教会(3人) 高田須磨雄 寒河江研司 大西温/大阪聖アンデレ教会(4人) 小野田芳大 田中久子 小出裕司 宇野哲夫/富田林聖アグネス教会(1人) 山本勝彦/守口聖オーガステイン教会(1人) 原田契/石橋聖トマス教会(4人) 服部喜代司 原慎寿子 牧口真理 山崎信/東豊中聖

ミカエル教会(5人) 山田護 米満司郎 若本眞記 工藤正路 岐邨正昭/恵我之荘聖マタイ教会(3人) 鈴木靖夫 春名英夫 中川裕之/西宮聖ペテロ教会(6人) 山田緑 倉戸ナオミ 吉川礼子 久保孝彦 淵上融 井出信子/芦屋聖マルコ教会(4人) 辻潤 山本多津子 和田育子 寺内誠

*新年度教区諸委員につき確認。聖職試験委員は、京都教区と合同で12人が任に当たる。

*教区会書記の義平雅夫司祭により、第119(定期)教区会の議事録朗読が行われ、字句の訂正・添削を行い、これを承認。

*第120(臨時)教区会を3月18日(日)に主教座聖堂で行うことを確認。書記は義平雅夫司祭と金山将司執事が当てる。

*「教区礼拝」について、3月の臨時教区会後の懇談会で、その意義やあり方の意見交換を行う。本年は9月30日を第1候補として、プール学院に会場借用の要請を行い、検討を進める。

*主教より諮問のあった4月

1日付教役者人事異動案(今年4月1日がイースターのため、4月2日からの異動)に同意。(以上)

教会・施設の動き

プール学院中学校・高等学校 ○東日本大震災から7年目を迎える、3月11日(日)の午後2時30分から、JR桃谷駅前商店街にて東日本大震災復興支援街頭募金活動を行います。集められたお金は、福島県相馬市の子どもたちの心のケアのために活動をしているNPO法人「相馬フォロアチーム」の働きと、本校の「プール・相馬つながるプロジェクト」の働きのために用いられます。覚えてお祈りください。

祝受洗

○大阪聖アンデレ教会

セシリア 長瀬 礼奈
 クレア 長瀬 莉々奈
 アレクシス 長瀬 悠平
 プリスキラ 長瀬 萌々奈

(2017年12月24日)

教区関係教役者
逝去者記念聖餐式

◇ 3月14日 (水) 午前10時30分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 司祭 クリストファー 奥村貴充

執 事 ペテロ 井上 栄 (1966.3.1)

司 祭 フレッド・ケトルウェル (1952.3.3 英)

伝道師 南 民子 (1961.3.10)

司 祭 山崎 貞一 (1951.3.15)

伝道師 宗像 和雄 (2013.3.16)

宣教師 フローレンス・エリザベス・ガーディナー (1970.3.17 英)

主 教 クリストファー 木川田 一郎 (2015.3.18)

宣教師 リーラ・ブル (1924.3.20 米)

司 祭 パウロ 安倍 騰 (1945.3.20)

主 教 ヒュー・ジェームズ・フォス (1932.3.21 英)

司 祭 オリヴァー・ヘイワード・ナイト (1969.3.22 英)

伝道師 ハンナ 田中 ヲハナ (1983.3.23)

宣教師 メアリー・ダブルデイ・ウッド (1891.3.24 英)

伝道師 林 歌子 (1946.3.24)

宣教師 ノーラ・フレデリカ・ジェニー・ボウマン (1965.3.24 英)

伝道師 姉川 鶯声 (1989.3.24)

司 祭 岸本 隆一 (1953.3.26)

司 祭 ステパノ 東海林 定一 (1993.3.26)

司 祭 伊藤 堅逸 (1967.3.28)

◇ 4月11日 (水) 午前10時30分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 司祭 ヨハネ 木村幸夫

執 事 中西 義之 (1909.4.1)

主 教 ジョン・マキム (1936.4.4 米)

司 祭 ジョージ・ウィリアム・ローリングス (1933.4.7 英)

司 祭 名出 武 (1945.4.7)

伝道師 織間 小太郎 (1934.4.15)

司 祭 ベニヤミン 池沢 駿太郎 (1956.4.15)

司 祭 ペテロ 藪本 竹次 (1979.4.15)

司 祭 ジョン・キャメロン・マクドナルド (1993.4.15 加)

司 祭 パウロ 藤倉 恒雄 (2001.4.17)

宣教師 メアリー・ジェーン・オクスラッド (1922.4.20 英)

司 祭 ステパノ 井上 俊一 (1983.4.20)

宣教師 エレノア・メアリー・フォス (2002.4.21 英)

司 祭 早川 喜四郎 (1943.4.23)

主 教 ジョン・チャールズ・マン (1967.4.28 英)

*教役者逝去記念聖餐式は、原則毎月第2水曜日午前10時30分から、主教座聖堂 (川口基督教会) で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

祝初陪餐



○西宮聖ペテロ教会
ペテロ (2月18日)

高野 高司

○大阪聖ヨハネ教会
ウィクリフ (1月28日)

森田 優人

○大阪城南キリスト教会
パスカル (1月7日)

成岡 悠起

○堺聖テモテ教会
フランチェスカ (1月1日)

倉本 洋子

祝受按



○大阪聖アンデレ教会
セシリア (2017年12月24日)

長瀬 礼奈

○大阪聖アンデレ教会
アレクシス (2017年12月25日)

長瀬 莉々奈

○西宮聖ペテロ教会
ペテロ (2月18日)

高野 高司

○石橋聖トマス教会
マリヤ (1月21日)

山崎 怜

○堺聖テモテ教会
フランチェスカ (1月1日)

倉本 洋子

魂の平安を
祈ります

○石橋聖トマス教会
ポーロ (1月8日・70歳)

○川口基督教会
ヤコブ (1月15日・90歳)

○大阪聖ヨハネ教会
サムエル (2017年12月24日・69歳)

○恵我之荘聖マタイ教会
ジョイ (2017年12月26日・94歳)

○高槻聖マリヤ教会
マリヤ (2017年12月26日・86歳)

○植松喜久江
モーセ (1月16日・72歳)

○高槻聖マリヤ教会
マリヤ (2017年12月17日・78歳)

○中野 豊 (1月3日・89歳)

○大阪城南キリスト教会
ルツ (2017年12月9日・92歳)

○早川 清子 (2017年12月25日・93歳)

○堺聖テモテ教会
後藤 由江 (2017年12月9日・92歳)

○小堀 孝子 (2017年12月28日・83歳)

2018年度大阪教区諸委員一覧 (敬称略)

- ★教区主教 主教 磯 晴久
- ★常置委員 司祭 内田 望(長) 司祭 竹林徑一 司祭 義平雅夫
辻 節子(トマス) 小池義郎(マルコ) 豊川雅章(聖愛)
- ★総会代議員 司祭 内田 望 司祭 竹林徑一
辻 節子(トマス) 小池義郎(マルコ)
- ★会計検査委員 春名英夫(マタイ) 山本多津子(マルコ)

■ 総務局 局長 司祭 内田 望

- ☆法制委員会 司祭 奥村貴充(長) 赤山英雄(ペテロ) 小出裕司(アンデレ) 春名英夫(マタイ)
司祭 山本 眞(3月まで)
- ☆歴史編集委員会 司祭 義平雅夫(長) 司祭 林 正樹 井上綾子(アンデレ) 早川文子(トマス)
《協力委員 一 西口 忠(桃山学院資料室)》
- ☆広報委員会 司祭 林 正樹(長) 司祭 松平 功 司祭 古澤秀利 執事 金山将司
辻 節子(トマス) 小出裕司(アンデレ) 林 義人(マリヤ) 米田久美子(聖愛)
井上るみ子(マルコ) 協力 一 司祭 内田 望
- ☆管財委員 國分腆旺(長・聖愛) 佐野重雄(アンデレ) 司祭 奥村貴充 寒河江研司(三一)
司祭 山本 眞(3月まで)
- ☆納骨堂設置申請担当 國分腆旺(聖愛)

■ 宣教局 局長 司祭 ウイルソン ウォーレン

- ★構成：局長・各委員の長・教区婦人会長・連合男子会長
司祭 ウイルソン ウォーレン 司祭 千松清美 司祭 古澤秀利 司祭 奥村貴充
高橋明子(川口) 井上恵美子(マリヤ) 鈴木憲二(ステパノ)
- ☆社会宣教委員会
司祭 古澤秀利(長) 司祭 韓 相敦 田中 廉(トマス) 浅海ゆりえ(ガブリエル) 小西宏平(マリヤ)
《協力委員 一 山野善子(テモテ) 牧口一二(ヨハネ)》
社会奉仕部門 司祭 内田 望 岡部美枝(パウロ) 山本久美(聖愛) 中尾由紀子(マリヤ)
- ☆礼拝・音楽委員会
高橋明子(長・川口) 司祭 内田 望 ヒューム ユーワン聖職候補生(4月から) 内海由美子(川口)
小野田富美子(アンデレ) 齋藤みち(トマス) 田中 史(川口) 辻 彩乃(川口)
- ☆在日・韓国人宣教協働委員会
司祭 奥村貴充(長) 司祭 ウイルソン ウォーレン 司祭 韓 相敦 執事 金山将司
加納佳世子(アンデレ) 眞子義人(三一) 丹田則史(ガブリエル)
《協力委員 一 吳 光現^{オクワンヒョン}(聖公会生野センター)》
- ☆生涯学習委員会
司祭 千松清美(長) 司祭 古澤秀利 司祭 成岡宏晃 執事 金山将司
ヒューム ユーワン聖職候補生(4月から) 齋藤みち(トマス) 本間欽吾(マリヤ)
《協力委員 一 小西宏平(マリヤ) 寺内 誠(マルコ) 大西 温(三一)》
- ☆大阪教区台湾交流委員会
司祭 千松清美(長) 司祭 奥村貴充 司祭 ウイルソン ウォーレン
池本彰男(川口) 小出裕司(アンデレ) 松尾世謹(ミカエル)
《協力委員 一 大隅彩恵子(京都聖ヨハネ) 葛西信宏(京都アグネス)》

■ 財政局 局長 太田幸彦 (ルシヤ)

司祭 松平 功 竹淵久子(城南) 服部喜代司(トマス) 名出 正(川口)
岡増歩美(三一) 糟谷 茂(守口) 辻 潤(マルコ)

■ 諸委員

★聖職試験委員

司祭 原田光雄(長:大阪教区:宣教・牧会) 司祭 三浦恒久(京都教区:宣教・牧会)
司祭 ウイルソン ウォーレン(大阪教区:旧約聖書) 司祭 三木メイ(京都教区:新約聖書)
司祭 門脇光禪(京都教区:教理) 司祭 竹林徑一(大阪教区:教会史) 司祭 内田 望(大阪教区:礼拝)
中村允之(京都教区 岸和田復活) 佐々木靖子(京都教区 桃山基督)
鈴木久美子(大阪教区 マタイ) 辻 節子(大阪教区 トマス) 野知卓司(大阪教区 ヨハネ)

★聖職養成委員

司祭 内田 望(長) 司祭 奥村貴充 伊藤良三(マルコ 3月まで) 鈴木光子(ステパノ)
長野加代子(トマス) 田中 史(川口) 司祭 山本 眞(3月まで)

★牧会支援委員会

司祭 義平雅夫(長) 岐邨正昭(ミカエル) 丹羽正擴(マリヤ) 八木さゆり(ペテロ)

★大阪・京都特別協働教区運営委員会……2018年教区会まで

大阪教区 — 主教 磯 晴久 司祭 竹林徑一 司祭 内田 望 辻 彩乃(川口) 本間欽吾(マリヤ)
《協力委員 — 太田幸彦(ルシヤ)》
京都教区 — 主教 高地 敬 司祭 大岡左代子 司祭 出口 崇
前田 満(大津聖マリア) 瀬戸和子(京都復活)

★主教座聖堂参事

司祭 竹林徑一(長) 司祭 内田 望 執事 金山将司
井上恵美子(マリヤ) 鈴木靖夫(マタイ) 高橋明子(川口) 田中 史(川口)

★教区審判廷審判員……任期4年、2019年の定期教区会終了まで

主教 磯 晴久(長) 司祭 内田 望 司祭 原田光雄 司祭 奥村貴充 赤山英雄(ペテロ)
石田美郎(聖愛) 井上美津(マタイ) 佐野信三(マルコ) 畑野めぐみ(マルコ) 吉岡康博(ミカエル)
司祭 山本 眞(3月まで)

★神学生後援会常任理事……任期3年、2019年まで

主教 磯 晴久 司祭 奥村貴充 司祭 内田 望 山根 泉(マルコ) 山本久美(聖愛)
長野加代子(トマス)

★管区連携の担当者

・青年 — 司祭 古澤秀利(長) 司祭 成岡宏晃(副) ・正義と平和 — 司祭 原田光雄 ・人権 — 司祭 原田光雄

★大宗連

主教 磯 晴久 司祭 竹林徑一

★災害対策本部担当者

司祭 内田 望

■ 諸団体

★教区婦人会 会長 井上恵美子(マリヤ、5月まで) チャプレン 司祭 内田 望

★連合男子会 会長 鈴木憲二(ステパノ) チャプレン 司祭 原田光雄

★教区G F S 会長 岡増歩美(三一) チャプレン 司祭 原田光雄

★教役者会幹事 司祭 竹林徑一 司祭 千松清美 司祭 韓 相敦

★聖公会生野センター 大阪教区後援会常任委員

主教 磯 晴久(長) 鈴木憲二(ステパノ) 丹田則史(ガブリエル) 服部喜代司(トマス) 松原恵美子(テモテ)
オ クワンヒョン
吳 光現(総主事)

★大阪キリスト教連合会 代議員……代表以外任期2年、2018年5月まで

主教 磯 晴久(代表) 司祭 千松清美(常議員) 司祭 林 正樹 司祭 成岡宏晃 小出裕司(アンデレ)